

グループ名	ユニット名等	科 目 名	担当教員名	対象学年次	学期
ビジネス	2 単位 理論経済	ミクロ経済学 I	永田 長生	1 年次	春

授業のキーワード	需要と供給, 市場均衡, 経済の効率性
授業の概要・目的 及び修得させる知識・技能	この授業では, 経済学におけるもっとも基本的な分野であるミクロ経済学について, 入門レベルでの講義を行います。ミクロ経済学を通して, 経済学的な思考方法を身につけてもらいます。
履修のアドバイス・ 前提科目等	基礎的な関数についての知識があること, 簡単な方程式が解けることが望まれます。高度な数学は使いませんが, 数学的な論理展開に慣れておく必要があります。

## 授 業 展 開

	テーマ	内 容		テーマ	内 容
第 1 講	経済学入門	経済学とはどんな学問か, そしてミクロ経済学とはどのような学問分野なのかについて解説します。	第 9 講	需要供給分析の応用	需要曲線と供給曲線を用いて, いくつかの経済問題を分析する方法を解説します。
第 2 講	需要と供給	もっとも基礎的な概念である需要と供給や, その他のミクロ経済学の用語について解説します。	第 10 講	ゲームの理論	経済主体の行動を分析する際に有用なゲーム理論について解説します。
第 3 講	経済学のための数学入門	経済学の初歩を学ぶために必要な数学について簡単に解説します。	第 11 講	独占と競争の理論	独占などが存在する場合, 経済にどのような問題が起こるのかを解説します。
第 4 講	需要曲線 1	需要曲線の概念とその性質について解説します。	第 12 講	市場の失敗	市場の失敗と呼ばれるものがある場合, 経済にどのような問題が起こるのかを解説します。
第 5 講	需要曲線 2	第 4 講の続きです。	第 13 講	不確実性と不完全情報	不確実性や不完全情報が存在する場合, 経済にどのような問題が起こるのかを解説します。
第 6 講	供給曲線 1	供給曲線の概念とその性質について解説します。	第 14 講	総括	この授業で解説した内容の総括を行います。
第 7 講	供給曲線 2	第 6 講の続きです。	第 15 講	期末試験	試験の実施形態と出題形式については, 第 1 回の講義の際に説明します。
第 8 講	市場取引と資源配分	市場が持つ機能やその性質について解説します。	評 価 方 法		小テストおよび平常点と期末試験の点数をもとに評価します。その比率は履修者数によって決定することになります。
備 考 (関連する資格・試験等)		経済学を利用する各種の資格試験や経済学部への編入を考えている学生は, この授業を履修するとよいでしょう。			
使用する教科書 (必ず購入してください)			参 考 文 献		
伊藤元重『入門経済学』第 3 版, 日本評論社, 2009 年			西村拓雄『ミクロ経済学【現代経済学入門】』第 3 版, 岩波書店, 2011 年。 伊藤元重『ミクロ経済学』第 2 版, 日本評論社, 2006 年。 スティグリッツ/ウォルシュ (藪下他訳)『スティグリッツ ミクロ経済学』第 3 版, 東洋経済新報社, 2006 年。		